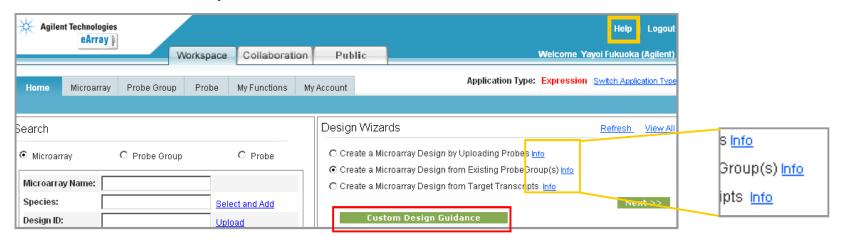
アレイフォーマットの選択 および アレイデザインの確定 一遺伝子発現、Exon

カスタムアレイを作成するにあたって カスタムアレイ作成の流れ

- 1. アレイデザインの作成
- 2. アレイデザインの確認・変更
- 3. アレイデザインの確定(Submit)

カスタムアレイを作成するにあたって

- •System Requirement(別紙)をご確認のうえ、eArrayをご利用ください。
- ・推奨繰り返しスポット数等の記載がありますので、"Custom Design Guidance"を必ずご一読ください。
 アプリケーションタイプを選択後、"Design Wizard"内にリンクがあります。
- <u>Info</u>をクリックすると、各機能の簡単な説明が別ウィンドウで現れます。 より詳しい機能説明はHelpを参照してください。



- ・情報の取り扱い等に関する記載がありますので、使用規約をご一読ください。 eArrayログイン後は、画面下方のeArray Terms of Useをクリックするとご覧いただけます。
- ・原核生物遺伝子発現マイクロアレイは、8x15Kフォーマットでのみ 実験検証を行っております。

カスタムアレイ作成の流れ

Step1.

最初にカスタムアレイに搭載するプローブを選択し、プローブグループとして 保存します。プローブグループとは、1つ以上のプローブで構成されるまとまりです。

Step2.

アレイフォーマットを選択し、Step1.で保存したプローブグループを指定します。 複数のプローブグループを指定することもできます(プローブグループごとに繰り返し 搭載数を設定するので、異なる繰り返し数で搭載したいプローブはStep1でプローブ グループを分けておく必要があります)。

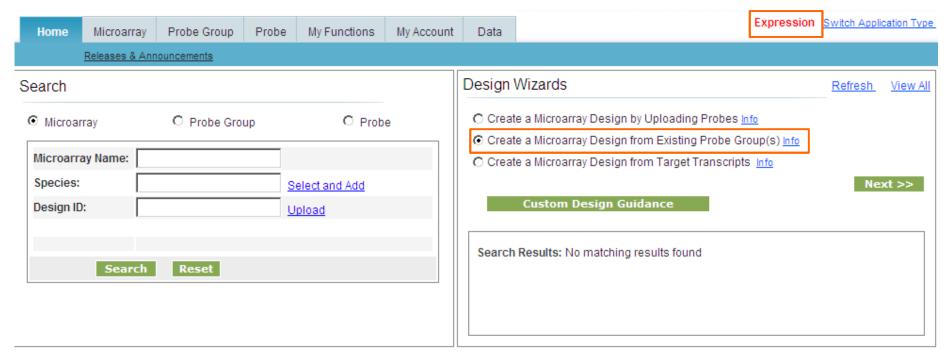
カスタムアレイのデザイン作成が終了したら、デザインの確定(Submit)を行います。



この資料ではStep2.フォーマットの選択および デザインの確定法について説明します。



- 1. Application TypeをExpressionと設定します。
- 2. Create Microarray Design from Existing Probe Group(s)を選択し、Nextをクリックします。





3. 遺伝子発現アレイの場合は、Select Array TypeをStandardにし、生物種をSelect Speciesから選択します。

Create a Microarray Design from Existing Probe Group(s)				
1. Select Species	Species is not required for	r Expression microa	rray designs.	
2. Define Design	Select Array Type : Info	Standard ■ Output Description: The standard output Description:	O Exon	
3. Layout Probes		Ctundard	C LXIII	
4. Create Microarray Design	Select Species:	Select Species	V	
				Next >> Close

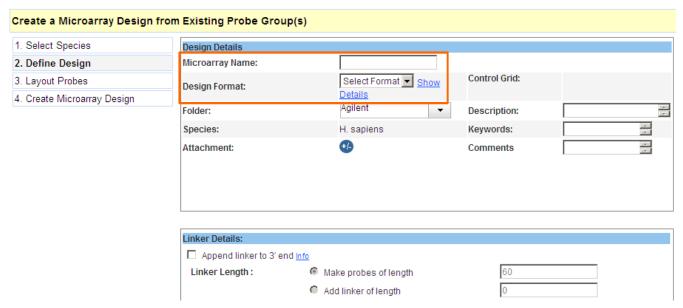
Exonアレイの場合は、Select Array TypeをExonにし、Select Speciesから Human, MouseおよびRatのいづれかを選択します。

1. Select Species	From Existing Probe Group(s) Species is not required for Expression microarray designs.
2. Define Design	
3. Layout Probes	Select Array Type: Info Standard Exon
4. Create Microarray Design	Select Species: Select Species ▼
	You have selected to design an Exon Array. These arrays are not compatible with standard oligo-dT labeling kits. Agilent recommends the use of the Low-Input QuickAmp WT Labeling Kit (p/n 5190-2943, 5190-2944, 5190-2945 and 5190-3386). For sample processing, refer to the Agilent One Color Microarray-Based Exon Analysis Protocol or the Agilent Two Color Microarray-Based Exon Analysis Protocol versions 1.0 or later.
	Next >> Close

Nextをクリックします。



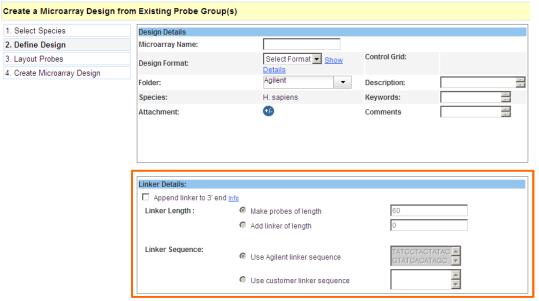
4. "Microarray Name"を入力し(半角英数字)、Design formatを選択します。 遺伝子発現アレイは1x1M, 2x400K, 4x180K, 8x60K, 1x244K, 2x105K, 4x44Kおよび8x15Kフォーマットから選択できます。Exonアレイは1x1M, 2x400K, 4x180Kおよび8x60Kから選択できます。



- ※原核生物遺伝子発現マイクロアレイは、8x15Kフォーマットでのみ 実験検証を行っております。
- ※ 1x1M, 2x400K, 4x180Kおよび8x60Kフォーマットの場合、3umの解像度で スキャンできる高解像度のCスキャナが必要となります。
- ※全てのフォーマットにスパイクイン対応プローブが搭載されています。



5. 必要に応じて保存するFolderの選択やDesicription, Keywordsおよび Commentsを入力します。



※Linkerについて

アジレントは60merでQCを行っており、総長60merを推奨しています。 60merに満たないプローブが含まれる場合、Linkerを足すことが可能です。 アジレントが設計したプローブに対しては必要ありません。 Linkerを含めて最長60merが指定可能です。足す場合は、Append linker to 3' end にチェックを入れてください。

Nextをクリックします。



Biological Expression Probe Group(s)

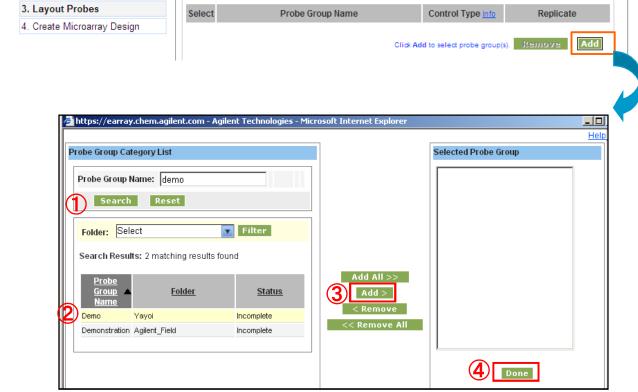
Create a Microarray Design from Existing Probe Group(s)

Select Species

2. Define Design

6. Addをクリックし、アレイデザインに搭載するプローブグループを指定します。

Number of Probe Group(s) Selected:0

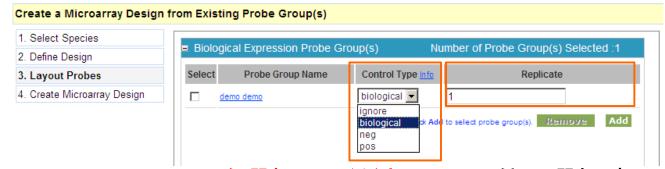


- ①プローブグループ名を 入力し検索します
- ②表示された結果から、 該当するものを選択 します。選択すると、 背景が黄色に変化します
- ③"Add>"をクリックします
- ④選択したプローブグループ が右の欄に表示されたの を確認し、"Done"を クリックします

複数のプローブグループを指定する場合は、上記作業を繰り返します。



7. それぞれのプローブグループに対しControl TypeおよびReplicateを指定します。



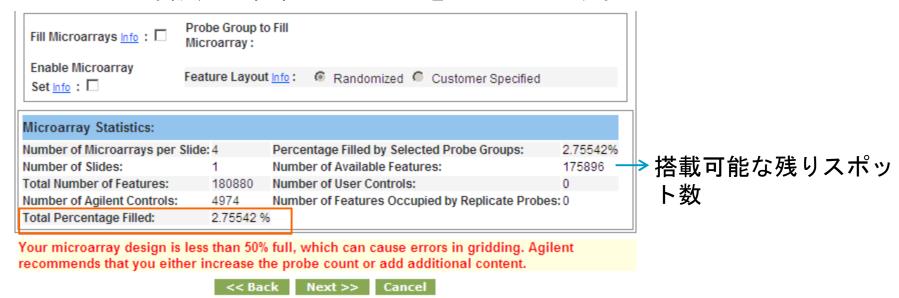
Control Typeはbiologicalを選択してください。その他の選択肢では、実験後の数値化で遺伝子プローブと認識されません。

Replicateで繰り返し搭載数です。プローブごとに繰り返し数を変えたい場合は、 プローブグループを予め別にしておく必要があります。

【注意!】実験後の数値化を適切に行うために、少なくとも15種のプローブを5-10回繰り返し搭載してください。またWhole Genomeではないアレイデザインの場合は、発現変動が起きないであろうプローブを少なくとも1%は搭載してください。 詳しくはHomeタブの<u>"Custom Design Guidance"をご覧ください。</u>



8. Total Percentage Filledでプローブの搭載割合を確認します。50%は上回るようにしてください。設定が終わったらNextをクリックします。

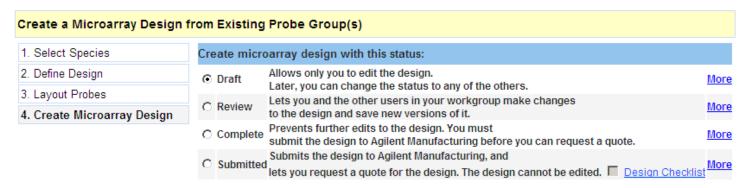


Fill Microarrays:搭載割合が100%に満たない場合に選択すると、Probe Group to Fill Microarrayで指定したプローブグループからランダムにプローブを選択し、空きスポットを埋めます。ただし搭載割合は100%にしなくても(空きスポットがあっても)問題ありません。

Enable Microarray Set: 搭載割合が100%を超えた場合に選択すると、2枚以上のスライドグラスにまたがってプローブが搭載されます(複数のアレイデザインができ、1サンプルにつき複数スライド実験する必要があります)。



9.Microarray Designのステータスを決めます。



Draft:保存した後に作成したアレイデザインを作成者が編集することができます。

Review:作成者および同じworkgroupのユーザーがアレイデザインを編集することができます。 ただし、新しいアレイデザインとして保存されます。

Complete:保存後にアレイデザインを編集することができません。Completeで保存すると、Design IDが発行され、デザインファイルやGeneList、スポット位置情報を含むTDTファイル等が作成されます。Completeでは発注することができませんが、ステータスをSubmitにする前に、これらのファイルでデザインの最終確認を行ってください。

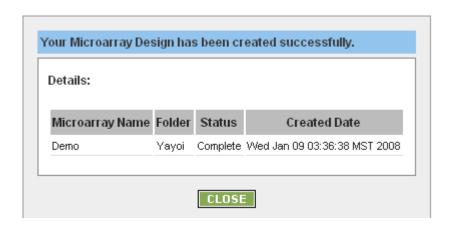
Submit:アレイデザインを発注するには、ステータスをSubmitにする必要があります。

後からStatusを変えることができますが、CompleteやSubmitにした場合ReviewやDraftに変更することはできません。



10. "Submit"以外を選択し、Saveをクリックすると下記画面が表示されます。 "Close"をクリックします。

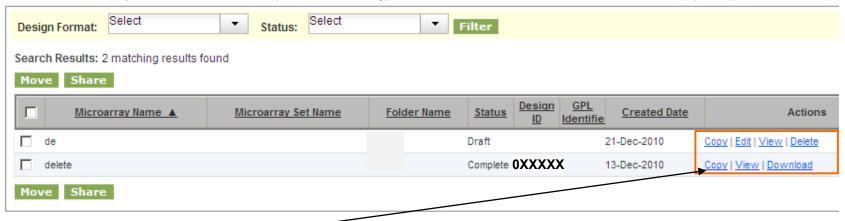
前画面で"Submit"を選択した場合は、"3.アレイデザインの確定(Submit)"をご参照ください。





作成したアレイデザインは、フォーマット選択時に指定したフォルダ内に自動で保存されます。 オーダーする前に、デザイン内容を確認してください。

"Microarray"タブから、"Search"あるいは"Browse ArrayDesign"で 該当アレイを表示させます。Actions欄のリンクからデザインの確認を行います。



Copy:アレイデザインをコピー(スポット位置は変わります)

Edit:アレイデザインの変更(StatusがDraftあるいはReviewのみ、後述)

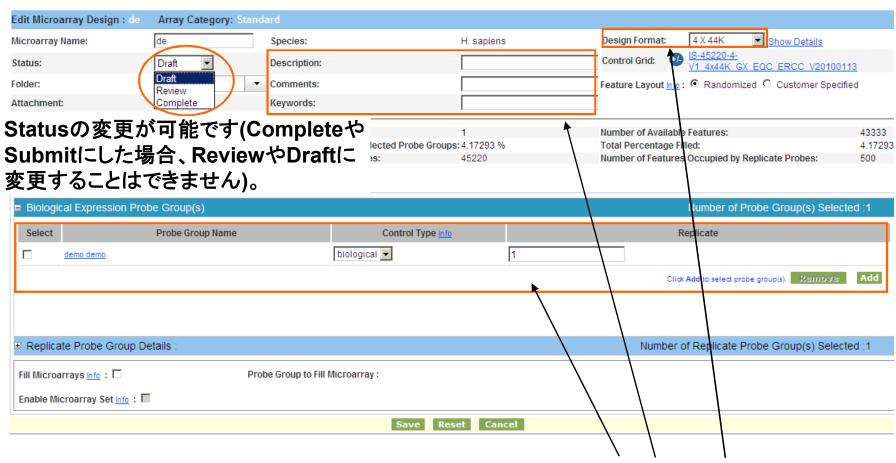
View:該当アレイデザインの内容を表示。

Download:該当アレイデザインのファイルをダウンロード(Review、Complete あるいはSubmitにした場合のみ、後述)

Delete:アレイデザインの削除(DraftあるいはReviewのみ)



Actions欄の"Edit"をクリックすると下記画面が表示されます。 変更を加えた後、画面下方の"Save"をクリックします。



「アレイデザインの作成」と同じ要領で変更します。



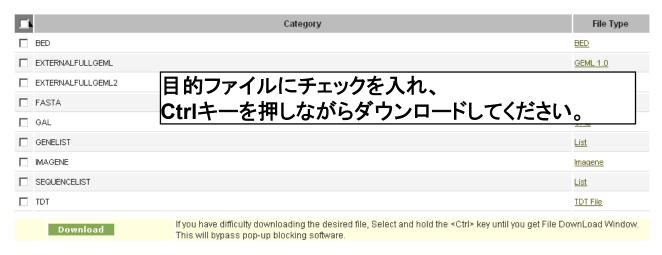
ステータスをCompleteに変えた場合は、Saveをクリックすると下記画面が表示されます。空欄にコメントを入れ(半角英数字)、Yesをクリックします。

Home	Microarray	Probe Group	Probe	My Functions	My Account	Data	Expression Switch Application Type
Search Cre	ate Microarray 1	Browse Microarray I	Designs Bro	wse Microarray S	Gets Express An	ray Notifica	cation Array Calculator Request Quote
Warning:	You are abou	ıt to save this m	nicroarray	design with a	status of Com	plete. Or	nce you save it, no additional changes can be made.
Please type	e comments he		ıre you want	to continue?	<u></u>		
					Yes	No	

Completeにした後、すぐにSubmitに変える必要はありません(ログアウトしても問題ありません)。アレイデザインを確認し、発注するデザインのみSubmitに変えてください。



Actions欄の"Download"をクリックすると下記画面が表示されます。 ステータスがReviewの場合は、TDTファイルのみダウンロードできます。 "File write in progress"というメッセージが表示されたら、ファイルを作成中なのでしばらく時間をおいて確認をしてください。



BED: UCSCのGenome Browserでカスタムトラックとしてインポートできるファイル EXTERNALFULLGEML: Feature Extractionにインポートできるデザインファイル GENELIST: アレイに搭載されている遺伝子のリスト

SEQUENCELIST:プローブ配列のリスト

TDT: アレイ上のスポット位置情報を含んだ、タブ区切りのテキストファイル 適当なファイルをダウンロードし、デザイン内容がご希望通りかご確認ください。



 "Microarray"タブから、"Browse ArrayDesign"あるいは"Search"から 該当アレイを表示させます。 ステータスがDraftあるいはRevewの場合はActions欄の"Edit"をクリックし、 現れた画面でステータスをSubmitにします。Completeの場合はActions欄の "Submit"をクリックします。



2. 表示された確認画面でコメント(半角英数字)を入力し、"Design check listをク リックします。_____

Warning : You are about to submit t	his Microarray Design. Once sav	ved no changes can be made
Please enter comments in the textarea :	ANY TXT	A V
	Are you sure you want to continue ? Design check list	
		Yes No

3. チェックリストの全ての項目を確認しチェックを入れ、"Done"をクリックします。

	Help
Did you:	
select the appropriate format (e.g. 244K etc.)?	
include the necessary controls not already incorporated in the design?	
☐ include the appropriate probes that target the appropriate species?	
□ check the quality and form (e.g. length, linkers, etc.) of any uploaded probes on this microarray?	Warning : You are about to submit this Microarray Design. Once saved no changes can be made
for your intended use, include only those uploaded probes for which you agree to take full responsibility?	
include the appropriate probe groups with the correct probes?	ANY TXT
☐ fill all the unused features on the microarray you wanted filled?	Please enter comments in the textarea:
include the required technical replicates and/or experimental replicates?	
create a design that works with your equipment, kits, and protocols?	Are you sure you want to continue ?
	▼ Design check list
	Yes No
After you select the 'Submit' button on the main, this microarray will be submitted to Agilent for the purpose of a microarray design. To enable ordering an Agilent representative will contact you to confirm and help you with you	ord
By selecting 'Done' button below, you are confirming that you have reviewed your microarray design, have selet to the checklist above. Independent of the checklist, you are responsible for your design's fitness for a particul By selecting 'Submit', you are also confirming acceptance for an Agilent representative to contact you. A custon	ar purpose. m microarray
will NOT be sent to you and invoiced until an Agilent representative has contacted you and your purchase order received.	nas deen
If ordered, custom microarrays are warranted as articles of manufacture (workmanship) during the warranty p do not agree to the above checklist or do not wish to order and have an Agilent representative contact you, plea 'Cancel' button.	
Done Cancel	
Array Design is so	uccessfully submitted.

"Close"をクリックします。



"Microarray"タブから、"Browse ArrayDesign"あるいは"Search"で該当アレイを表示させます。

"Status"欄が"Submitted"になっていること、"Design Number"欄に0から始まる6桁の数字が表示されていることを確認してください。

Share Mo	ive					
	Microarray Name	•	Microarrayset name	<u>Folder Name</u>	<u>Status</u>	<u>Design Number</u>
☐ Demo				Yayoi	Submitted	0XXXXX
Share Mo	ove					

また無事Submitされると、メールにてその旨をご連絡します。

Agilent Technologies
You have submitted a design to manufacturing. However, an order needs to be placed for the synthesis to start. To place an order please use the request quote function on the eArray website. After doing so, you will receive a formal quote with further instruction to call in your PO number.
The details of the design are listed below: Array Set Name = Demo
Design Number = 018940 Slide Format = 8 X 15K
Application = CGH
Customer Design ID = NeAT_design Slide Layout = IS-15744-8-V1
Submission Date = 09-Jan-2008 04:06
The details of the Customer are listed below

StatusをSubmittedにしないと、発注ができません。 Submitされたことを知らせるメールが到着した後、 弊社営業所あるいは弊社製品取扱店にDesign Numberおよびスライド枚数をお伝えください。 Submitにしただけでは発注になりません。 発注する前に、デザイン内容がご希望通りか確認してください。

*デザイン途中で6ヶ月経ったもの、あるいはデザイン終了後6ヶ月間オーダーされなかった デザインは自動的にProbe Groupごと削除されますのでご注意ください。

